



那須町と CTC、「那須町ふるさとアプリ」で二地域居住等を促進

那須町(町長:平山幸宏)と伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植一郎、略称:CTC)は、スマートフォンアプリ「那須町ふるさとアプリ」を利用し、二地域居住者をはじめとする那須町に関わる様々な人々(住民、関係人口、交流人口)が、地域とより深く繋がるための実証実験を開始します。

二地域居住は都市と地方など二拠点を往復しながら生活をするライフスタイルで、二地域居住者は、地方に滞在する期間が長いことから、地域の新たな担い手確保や消費拡大等につながるものと期待されています。

人口減少や少子高齢化といった課題がある中で、今回の実証実験では、デジタルを活用し、地域と繋がる様々な「きっかけ」をつくることによって、地域活性化を図ります。

本実証実験で、CTC は、那須町ふるさとアプリの運営やアプリの活用ノウハウの提供、アンケート収集などを行い、那須町は、二地域居住者の把握しながら新たな二地域居住者の増加、訪問頻度・滞在期間の増加、地域との関係深化などの施策を進めていきます。

1. 実証実験の概要

本実証実験は、二地域居住者向けの取り組みを中心とし、次のとおり実施します。

実施目的	スマートフォンアプリ「那須町ふるさとアプリ」を活用し、二地域居住者の見える化を図るとともに、アプリの機能を活用して、訪問頻度・滞在期間の増加、地域産業の担い手不足の解消、二地域居住者増加を図る。
実施期間	令和 5 年 9 月 10 日(日)から令和 6 年 3 月 8 日(金)
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 二地域居住者の訪問頻度・滞在期間の増加、地域との関係深化の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・別荘、セカンドハウス所有者の会員アプリへ登録を促進 ・地域情報の効率的な提供による、地域活動への参加促進、地域の担い手への深化 ・ポイント活用による滞在期間、訪問頻度の増加促進 ・住民サービス提供(公共施設利用、ごみ出し等)による居住者の満足度向上 ● 「お試し二地域居住体験」でポテンシャル層を二地域居住者への深化 <ul style="list-style-type: none"> ・お試し二地域居住体験ツアーの実施 ・アプリのアンケートによる課題発見 ・ポイント活用による移動促進、再来訪促進 ・地域住民との交流の機会を用意し、地域の繋がりを構築 ・地域での原体験により、那須町の愛着を醸成

2. 那須町ふるさとアプリの内容

スマートフォンアプリの以下のような機能を利用する

- ・会員証表示
- ・アンケート
- ・イベント参加履歴・訪問場所履歴
- ・イベント、おすすめ情報発信
- ・地域体験、地域イベント、地域交流の申込
- ・ふるさと納税情報の発信
- ・ポイント登録・利用(予定)

3. 那須町ふるさとアプリを使った具体的な取組

- ・既存二地域居住者の訪問頻度・滞在期間増加、地域との関係深化の取組
- ・「お試し二地域居住体験」によるポテンシャル層を二地域居住者への深化

※ デジタル技術を活用し、二地域居住者が地域体験や住民と交流する機会を増やし、地域活性化や地域の担い手促進を図るとともに、新たな二地域居住者を増やしていく。



〈那須町ふるさとアプリ画面イメージ〉

問合せ先

- ・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部 勝見
電話 03-6258-7578
- ・那須町 ふるさと定住課 事業推進係 岩渕、高桑
電話 0287-72-6955